

足久保こども園 自己評価

A…できた B…一部改善が必要 C…改善しなければならない

| | | |
|--|--------------------------------------|---|
| 1 教育・保育理念／教育・保育方針 | | |
| 1 | 理念や基本方針は、会議や研修等をもって、職員への周知が図られている | A |
| 2 | 理念や基本方針、教育・保育方針を基に全体的な計画が立てられている | B |
| 3 | 理念や基本方針、教育・保育観を職員間で確認する機会がある | A |
| 4 | 理念や基本方針を利用者に資料をもとに説明している | A |
| <ul style="list-style-type: none"> ・法人、こども園の理念に基づく基本方針を文明化しておりその内容が適切である。 ・保護者には入園時に重要事項説明書にて説明し、配布物を通して保育理念や方針等を周知している。 | | |
| 2 教育・保育計画の策定・保育実践 | | |
| 1 | 事業／教育・保育計画は園の理念、保育の方針や目標に基づいて作成している | A |
| 2 | 全体的な計画を基に、各クラスで年間の目標を立案し計画的に保育を行っている | B |
| 3 | 教育・保育の振り返りを定期的に行い、今後に生かせるようにしている | A |
| <ul style="list-style-type: none"> ・園の理念に基づき、教育・保育方針や目標、さらに地域の実態や保護者の意向等を考慮し作成している。 ・個別に支援が必要な園児は個別の指導計画をたて特性に応じた援助ができるよう配慮している。 ・自分の担当クラスだけでなく、他クラスの計画を見ることで全体を把握し、発達のつながりを意識できるようにした。 | | |
| 3 安全管理・環境 | | |
| 1 | 様々な災害を想定した避難訓練を実施し、非常時の判断力を培う | B |
| 2 | 発生した事故、怪我を把握している | A |
| 3 | 園内外が清潔で心地よい空間となっている | B |
| 4 | 職員に対して、安全確保・事故防止に関する研修をおこなっている | A |
| <ul style="list-style-type: none"> ・事故や災害に適應できるマニュアルがあり、全職員が確認できるよう見やすい場所に設置している。 ・職員のヒヤリハットへの意識が低い。 ・危険個所を見つけたすぐに声を上げなおすことができた。 | | |

| | | |
|--|---|---|
| 4 地域社会や小学校との連携 | | |
| 1 | 利用者と地域との関わりを広げる働きかけを大切にしている | B |
| 2 | 施設が有する機能を地域に還元している | B |
| 3 | 地域の保育園や幼稚園、小学校、中学校との交流を行っている | A |
| <ul style="list-style-type: none"> ・小学校や地域の関係機関と交流を深める機会をつくった。 ・園の活動や行事に地域の人々の参加ができるような計画を今後の課題にしていきたい。 | | |
| 5 食育 | | |
| 1 | 食育の重要性を理解し、季節や年齢に合わせた食育計画を立てている | B |
| 2 | 調理師、栄養士、保育者が連携し、食育を積極的に進めている | A |
| 3 | 食材の安全に配慮した上で、様々な食材を味わえるようにしている | A |
| 4 | 離乳食やアレルギー除去食などの特別食に配慮している | A |
| <ul style="list-style-type: none"> ・園で栽培した野菜などの収穫体験を通し、食べることの楽しみにつなげる食育活動を行った。 ・安心安全な調理の徹底。食物アレルギー児や離乳食児への細やかな対応ができた。 ・地域の園芸師や農家の方との交流を通し、子ども達の食育への意識を高めることが出来た。 ・子ども達一人ひとりの食べる様子や量を把握し対応していくようにする。 | | |
| 6 職員体制と役割・研修 | | |
| 1 | 職員の仕事や役割を明確にし、連携しながら円滑に保育が進められるよう心掛けている | A |
| 2 | 職員は互いに情報を共有し合って教育及び保育を進めている | A |
| 3 | 園内、園外研修の年間計画を立て実行している | A |
| 4 | 各職員が保育を深めるための研修を積極的に行っている | B |
| <ul style="list-style-type: none"> ・保育士は主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。 ・決められた研修や勉強会だけでなく、個々に自己研鑽を積み上げていけると良い。 ・研修委員を中心に園内研修を月に一度行い、職員がやりたい研修、今一番足りていないこと、周知し合いたい内容を自分たちで取り上げた研修を行うことができた。 令和6年度にもつなげていきたい。 | | |

| 7 子育て支援・保護者支援 | | |
|---|-------------------------------|---|
| 1 | 地域で子育てしている親子と園児との交流を積極的に進めている | B |
| 2 | 保護者に対し、園での子どもの様子がわかるよう発信をしている | A |
| 3 | 保護者の状況等、個人情報の漏洩に気を付けている | A |
| 4 | 保護者の子育てを支え、子育ての喜びを共感する様心掛けている | A |
| <ul style="list-style-type: none"> ・様々な機会を活用して、保護者と子どもの成長を共有できるよう支援している。 ・送迎の際の対話やアプリへの記載などの情報交換に加え、保護者と必要に応じて、相談に応じたり個別面談などを行っている。 ・初めて利用する親子が溶け込みやすい雰囲気づくりをしている。 | | |